

柱脚部やジョイント部の防錆に！！

小泉製麻株式会社

NEac工法

東京都 平成28年度 先進的防災技術実用化支援事業 採択

NEac工法は、標識・照明・ガードレール・フェンスといった附属物の柱脚部に高強力な不織布を用いて防食する新しい工法です。
特殊成型技術による施工性向上と防食効果による強度維持・長寿命化を実現します。



フェンス



ガードレール



柱脚部の腐食

柱脚部に溜まったゴミ・雨水・塩分・その他物質により腐食が進行すると・・・

亀裂・倒壊の恐れ

NEac工法により防食効果UP！
強度維持・長寿命化が可能！！

特長

1.柱脚状に成型

当社独自の特殊技術により、柱脚部に合わせた形状に成型できます。地際や、ボルト・ナットの締結箇所への施工にも最適です。

2.防食効果・強度維持

高強力不織布にエポキシ樹脂を含浸させ、防食性を高めます。腐食の進行を食い止めることで、柱脚部の強度を維持し、附属物の長寿命化に繋がります。

3.施工時間・施工コストを低減

附属物に合わせた形状で納品しますので、現場で成形する必要もなく、施工時間を短縮できます。また、従来の炭素繊維やアラミド繊維を使用した工法に比べ、材料費および施工費を大幅に削減できます。



長方形の不織布から
柱脚に合わせた特殊成型
ができます

用途

標識、照明、ガードレール、道路反射鏡、フェンス、看板、手摺等の柱脚部の防食
構造物の溶接継手部、アンカーボルト、ナット等の防食

施工動画はこちらのQR
コードから視聴可能です



施工方法



①下地処理(ケレン)



②接着剤の下塗り



③不織布の貼付



④接着剤の上塗り



⑤トップコート塗布



⑥施工完了

仕様

部材	材質	配合比(重量比)	使用量の目安
高強力不織布	ポリエステル	—	1㎡
接着剤 開発品樹脂(アルプロンG-30同等品)	エポキシ樹脂	主剤 2 : 硬化剤 1	3.5~4.0kg/㎡
トップコート アルプロンタイル上塗り	ポリウレタン樹脂	主剤 5 : 硬化剤 1	0.5kg/㎡

物性値

<引張強度> ※試験方法はJIS K 7164に準拠 試験温度：20±2℃ 試験片幅：15mm つかみ具間距離：150mm 試験速度：200mm/分で測定

部材	厚さ(mm)	引張強度(N/mm ²)
高強力不織布(FRP)	3.2 (※注1)	13 (※注1)

<耐曲げ荷重> ※試験方法はJIS K 7171に準拠 試験温度：20±2℃ 試験片幅：10mm 支点間距離：64mm 試験速度：2mm/分で測定

部材	厚さ(mm)	曲げ荷重(N)
鋼板	1.5	139 (※注2)
当社製品を貼り付けた鋼板	1.5+2.8 (※注2)	322 約2.3倍UP(※注2)

注1：N=3の平均値 注2：N=5の平均値

⚠ 取り扱い上の注意

- ・本資料の数値は測定値であり、保証値ではありません。
- ・エポキシ樹脂は一度に多くを混合すると発熱が著しくなり、可使用時間が短くなるので作業に応じて適量をご使用下さい。
- ・下記条件下では、トップコートの塗装作業は行わないで下さい。
(1) 湿度90%以上の場合 (2) 塗装後6時間以内に結露、降雨雪等が予想される場合
- ・樹脂・トップコートを使用する時には、火気、換気等に十分ご注意下さい。
- ・樹脂・トップコートが直接皮膚に触れた場合は、直ちに石鹸等でよく洗い流して下さい。
目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。
- ・本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ・施工に関しては、関係法規・条例等を遵守してご使用下さい。



小泉製麻株式会社

<http://www.koizumiseima.co.jp/>

本社 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL.078-841-9347 FAX.078-841-9349
東京支店 東京都新宿区市谷砂土原町2-7-15
TEL.03-5227-5325 FAX.03-5227-5328
福岡事業所 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目10番30号
TEL.092-474-8300 FAX.092-474-8311